

●シリーズ概要

「JMRC 群馬ラリーシリーズ」（以下 群馬ラリーシリーズ）は、初心者から上級者まで幅広く楽しめる開催を目指しております。2025年も例年通り全5戦を開催し、JMRC関東ラリーカップのポイントも同時に取得できます。全てのラリーが、公道を閉鎖したスペシャルステージ（以下SS）で構成され、速いクルーが上位成績を残すことができる競技会で、初心者の方でもラリーの醍醐味を満喫できる設定です。また、将来上級イベントにステップアップする場合に必要なラリー全般の基礎技術を習得するのに、最適なイベントです。

また、2025年も3月頃（日程検討中）にラリーセミナーを開催し、座学や実技でSS ラリーの正しいルールを包括的に学ぶ機会を設けることを、予定しています。詳細は決まり次第、シリーズホームページでご案内します。

●2025年 群馬ラリーシリーズカレンダー

	開催日時	大会名称	主催クラブ	格式	場所・距離	路面
第1戦	4/26～27	あさま隠山岳ラリー2025	オートスポーツクラブ あさま隠	C	吾妻郡 200km	ターマック
第2戦	6/21～22	MSCCラリー in MIKABO 2025	マツダスポーツカークラブ	D	群馬県内 150km	ターマック
第3戦	7/12～13	ネコステ山岳ラリー2025	ネコステラリーチーム	C	群馬・埼玉 180km	ターマック
第4戦	9/13～14	Play-Stageラリー	プレステージモーター スポーツクラブ	D	群馬県内 250km	ターマック
第5戦	10/4～5	第71回チームif山岳ラリー	オートスポーツクラブイフ	D	嬭恋村 190km	ターマック

※イベント内容・路面については、変更が入る可能性があります。各大会の特別規則書を確認して下さい。

●連絡先一覧

	クラブ名	担当者	TEL	FAX	携帯	メール/備考
第1戦	あさま隠	片貝 努	0279-67-2425	0279-67-2425	090-8894-4684	katakai@xp.wind.jp
第2戦	MSCC	後藤 茂行	-	03-3778-1230	090-3139-0923	msscrally@mazdasportscarclub.jp
第3戦	NECOSTE	高野 啓嗣	049-277-2005	049-277-2006	090-3085-2071	bsf_taka@yahoo.co.jp
第4戦	PRESTIGE	青柳 要一	-	-	090-3518-6745	sutou@peach.ocn.ne.jp (須藤)
第5戦	チームイフ	篠原 悦男	0276-74-2356	0276-72-7243	090-8941-0981	fwhw5937@gmail.com

※電話連絡については、常識のある時間帯にお願いします。

●競技会規則

本競技会は日本自動車連盟（JAF）公認の基にFIA国際モータースポーツ競技規則ならびにそれに準拠した2025年JAF国内競技規則および2025年JMRC関東地区ラリー統一規則、2025年群馬ラリーシリーズ統一規則書および各競技会特別規則にしたがって開催される。

●参加資格

1. 1台の車両に乗車する定員はドライバー、コ・ドライバーの2名（以下クルー）とし、2025年のJAF国内競技運転者許可証B級以上の所有者でなければならない。
2. 20歳未満の者が参加する場合には、親権者の承諾を必要とする。
3. **2020年以降の全日本選手権でシリーズ3位以上に入賞したドライバーは、原則としてエキスパートクラスでの参加とする。ただし該当者は運営委員会で協議することとする。なお、エキスパートクラス設定の有無は各競技会によるので、主催者に確認のこと。**

●参加料

1. 1台につき 40,000円～55,000円程度を予定（宿泊を伴うイベントは宿泊費を上乗せする場合がある）。
2. クルーがJMRC加盟クラブに加入していない場合は、1名につき5,000円を増額する。
3. JMRC加盟クラブに加入していることの証明は、2025年JMRC関東地区ラリー統一規則のフォーマットを利用し、エントラント自ら証明すること。
または、JMRC関東スポーツ安全保険加入証またはJMRC関東見舞金制度加入証（ラリー共済ではない）の有効年度の加入証のコピーを添付でも可能とする。

詳細は各競技会特別規則書に明記される。

●ラリー保険の加入

当該競技会に有効な任意保険（対人/対物/人身傷害もしくは搭乗者傷害）、または主催者が認めた場合はJMRC関東ラリー共済への加入を義務づける。

JMRC関東ラリー共済を使用する場合は、JMRC関東の加盟クラブ・団体に登録のうえ、JMRC関東スポーツ安全保険制度（BまたはC区分）又はJMRC関東見舞金制度に加入していること。

（詳細は2025年JMRC関東地区ラリー統一規則のJMRC関東ラリー共済を参照）

個人加入できない場合は主催者が団体加入を行う。但し、各競技会特別規則書等で記載の〆切日程を厳守すること（〆切日程を過ぎた場合は加入できない）。詳細は各主催者に確認のこと。

●参加車両及び安全装備

※シートベルトの装着においては事前にドライバー、コ・ドライバーの装着具合を確認しておくこと。

1. 2025年JAF国内競技車両規則第2編ラリー車両規定に定める RRN、RJ、RF、RPN、AE車両、又はRB車両（2002年ラリー車両規定に従って製作したラリー車両。詳細はJMRC関東ラリー一部会ホームページを参照）とする。
2. 参加車両は6点式以上のロールバーを装着することを義務とする。更に、乗員保護を目的とする追加バーの装着を強く推奨する。ロールバー及び追加バーの取付け要項は、2025年JAF国内競技車両規則第1編、第2編の安全規定におけるロールバーまたは、ロールゲージの項を参照し取り付けること。また、**5点式以上**の安全ベルトを装着することを義務とする。安全ベルトは2025年JAF国内競技車両規則第2編ラリー車両規定 第2章安全規定 第

2条に合致したものの装備を強く推奨する。

安全性の観点から、シートベルトに裂傷が認められるものを使用している場合は、競技会への参加を拒否することがある。

※2025年JAF国内競技車両規則に準拠し、Y字レイアウトの胸部拘束用ベルトの使用は禁止する。

シートベルトの取付けは、2025年JAF国内競技車両規則第4編ラリー競技およびスピード行事競技における安全ベルトに関する指導要綱に準拠し取り付けること（アイボルトは既存のシートベルト取り付け部に装着することを強く推奨する。また、シートレールに追加された部位への装着は不可とする）。2025年JMRC群馬ラリーシリーズではシート／シートベルトの取付け方法、車室内の積載物の固定方法について、厳重に確認する。

3. けん引用穴あきブラケット

取り付け場所が視認できない場合は、黄色・赤色またはオレンジ色の矢印で穴あきブラケットの位置を明示すること。

4. 装備品

4.1. A 3サイズのOK/SOSボード2枚、非常用停止表示板（三角停止板）2枚、非常用信号灯（発煙筒、赤色灯など）、牽引ロープ、救急薬品、及びラリー車両規定第2編第2章第3条に定められた消火器（内容量：2kg以上）を搭載すること。また、シートベルトカッター2個の装備を推奨する。AE車両については、耐電手袋を搭載することを推奨する。 **なお、OK/SOSボード・非常用停止表示板・非常用信号灯は各乗員が着座状態で取り出せる位置に装備すること。**

消火器は金属製ラビッドリリースメタル（ワンタッチ金具）での装着が認められる（最低2個所で装着することを推奨する）。乗員が容易に取り外しできる位置に取り付けること。 **消火器の溶剤の点検期日（充填日もしくは前回点検日から2年）と、容器の耐用期限（国内競技車両規則に準ずる）は違うのでよく確認のこと。**

4.2. 2025年JMRC群馬ラリーシリーズでは、トラッキングシステムアプリ

「RallyStream」の使用を予定している。当日使用する通信機器（スマートフォン（Android OS、iOS））を用意すること。対応端末やアプリの詳細は、RallyStreamのホームページを参照のこと。

（<https://www.rallystream.net/competitor/competitors-guide>）

5. クルーの安全装備

クルーが着用するものは、2025年JAF国内競技車両規則第5編付則ラリー競技に参加するクルーの装備品に関する付則に従ったヘルメット（「スピード行事競技用ヘルメットに関する指導要項」に従ったグレード以上、かつ、製造後「10年」経過したものは使用してはならない）、およびレーシングスーツを着用することを義務とし、ドライバーはレーシンググローブ着用も義務とする。レーシングスーツについては、以下の①～④を参照のこと。①全体が1体式となった（いわゆるレーシングスーツ）形状であること。②表地が防炎性素材生地であること。③1枚（1層）以上の防炎性素材生地の裏地を有していることが望ましい。④救出の際に利用できる肩位置の引き手（肩章）を有することが望ましい。

また、頭部および頸部の保護装置（FHRシステム、HANS等）の装着を義務とする。

6. 騒音公害防止上の音量規制

触媒コンバーター以降の排気管及びマフラーについて車検（国土交通省が行う自動車検査登録制度）合格時の物を使用する事とすること。詳細については各競技会特別規則書を参照し、著しく音量の大きい車両は各競技会主催者より参加を拒否される場合がある。

また各競技会の車検において排ガス測定を行う場合がある。

7. ホイールおよびタイヤ

2025年群馬ラリーシリーズは、2025年JMRC関東地区ラリー統一規則第2章第3条および第4条に準ずる。

※この規則はタイヤサイズの太い物を選択する事を推奨するものではありません。また、舗装タイヤの縦溝規定等に抵触する可能性のある、いわゆるグラベル用ラリータイヤの使用を制限することは有りません。

使用タイヤについて、各主催者に確認のこと。また、いかなる場合でもスリップサインが出ているタイヤの使用は禁止する。

8. リストリクター

2025年JMRC群馬ラリーシリーズでは、リストリクターの装着の義務化は行わない。

9. 補助灯

9.1. 取付け出来る補助灯は2灯までとし、点灯時は車幅灯及び番号灯と連動しなければならない。又照射部の取り付け高さはヘッドライトの上縁を超えないこと。

9.2. ヘッドライトより高いボンネット上に2灯又は4灯の補助灯を取付けた場合、より高い位置の2灯をヘッドライトのハイビームとする事で認められる。

9.3. 車両に標準のフォグランプを含め、同時点灯出来るヘッドライトと補助灯は合計で6灯までとする。

9.4. 4灯一体型ヘッドライト装着車両に2個以上の補助灯を取り付ける場合は同時に8灯点灯にならないようにすること。

10. 附則

本シリーズ統一規則書の記載内容において疑義が発生した場合は、シリーズ運営委員会にて対策を検討し方針決定をする。

●クラス区分

- 1 クラス : 気筒容積2500ccを超える4輪駆動車両
及び、気筒容積区分なしのRRN車両
- 2 クラス : 気筒容積1500ccを超える2輪駆動車両
及び、気筒容積1500ccを超え2500ccを含み2500ccまでの4輪駆動車両
- 3 クラス : 気筒容積1500ccを含み1500ccまでの車両
※1600cc以下のRPN車両は3クラスに含めるものとする
- 4 クラス : JAFラリー競技車両区分のAE車両と
AT車(2ペダルを含むオートマチックT/M車両)で気筒容積区分は無し
※AT車両に関して車両重量が2トン以下の気筒容積2500cc以上の4輪駆動車両は除く

オープンクラスおよびエキスパートクラス:

各競技会特別規則書により上記以外のクラスを設定できるが、その部

門への参加の場合はシリーズ表彰対象外とし、シリーズポイントは与えられない。なお、参加車両は上記記載の参加車両規則に従っていること。クラス区分については各戦の主催者により、各競技会特別規則書に記載する。表彰については各戦の主催者の判断に従う。

●賞典

- ・各クラス1～3位、JAFメダル、または楯、副賞。その他賞典及び賞典の内容は各競技会特別規則書にて示す。

●シリーズポイント及び表彰

1. シリーズポイント

シリーズポイントは各クラス共ドライバー、コ・ドライバーに対し、表のとおりポイントを与える（参加台数に関わらず同様のポイントとする）。

順位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
Pt	20	15	12	10	8	6	4	3	2	1

2. 有効戦数及び最低参戦数

全戦のポイントを有効とし、同一クラスにおいて最低2戦以上参戦した場合にシリーズ表彰対象とする。

3. クラス成立

各クラス1台から成立するものとする。

4. シリーズ成立

2戦以上開催された場合にシリーズ成立とする。

5. シリーズ表彰

シリーズ表彰は各クラスにおいてドライバー、コ・ドライバー両部門を原則6位まで表彰する。

複数名の競技者が同一の得点を得た場合は、

- ① 参加回数の多い者
- ② 完走回数の多い者
- ③ 上位回数の多い者
- ④ その上位を早く獲得した者
- ⑤ 群馬ラリー部会主催のラリーセミナー参加実績

の順で決定する。

その他疑義が発生した場合はシリーズ運営委員会が決定をする。

●シリーズ表彰式

- ・2025年度のシリーズ表彰式は別途、告知する。

●練習走行・下見走行の禁止

- ・公道での練習走行（管轄の警察署から道路使用許可を受けて実施する走行会等の場合は除く）及び、競技車両と見られる車両での下見走行を禁止する。発覚した場合、群馬ラリーシリーズを含むJMRC関東地区のラリーシリーズすべてにおいて参加を拒否することがある。

●動画映像画像

- ・ラリー中に撮影した動画映像画像の権利は各主催者にある。撮影したエントラントが個人で楽しむことは自由だが、不特定多数の方への一般公開・またスポンサー資料等に利用する際には、事前に各主催者に連絡し許可を得ること。
- ・なお、インカー撮影用の機材の取り付けについては、2025年JAF国内競技車両規則第2編ラリー車両規定 第2章安全規定 第1条 に従うこと。

●その他

- ・マシントラブル等で動かなくなった方へ、有償になるがレッカーの紹介を行う。

■運営委員会

運営委員長	福村 幸則	JMRC群馬ラリー-部会長	fukumura@togiya-kk.co.jp
運営委員	青木 正人	あさま隠	freshsalmon141@gmail.com
運営委員	青柳 要一	プレステージ	dave-yajisan@ezweb.ne.jp
運営委員	後藤 茂行	MSCC	msscrally@mazdasportscarclub.jp
運営委員	篠原 悦男	チーム i f	fwhw5937@gmail.com
運営委員	高野 啓嗣	ネコステ	bsf_taka@yahoo.co.jp
運営事務局長	小野寺 奈央	JMRC群馬ラリー-副部会長	onodera.nao@gmail.com
運営事務局	松岡 淳	TAG	tatunosuke@hotmail.com
運営事務局	藤田 充宏	JMRC群馬ラリー-副部会長	mittan.f@gmail.com

■事務局

JMRC群馬ラリーシリーズ事務局

〒370-1201 群馬県高崎市倉賀野町2458-13 MOSCO高崎事務所内

TEL : 027-386-4365 E-Mail : info@gunma-rally.com

以上